



# 広報みまた

## 交通安全呼びかけ

### 全家庭を訪問

#### 第七地区子供会



第七地区子供会は去る二月十九日、同公民館の全家庭に四〜五人が一組になって、交通事故防止と二月中の飲酒運転撲滅運動の協力訪問を実施した。

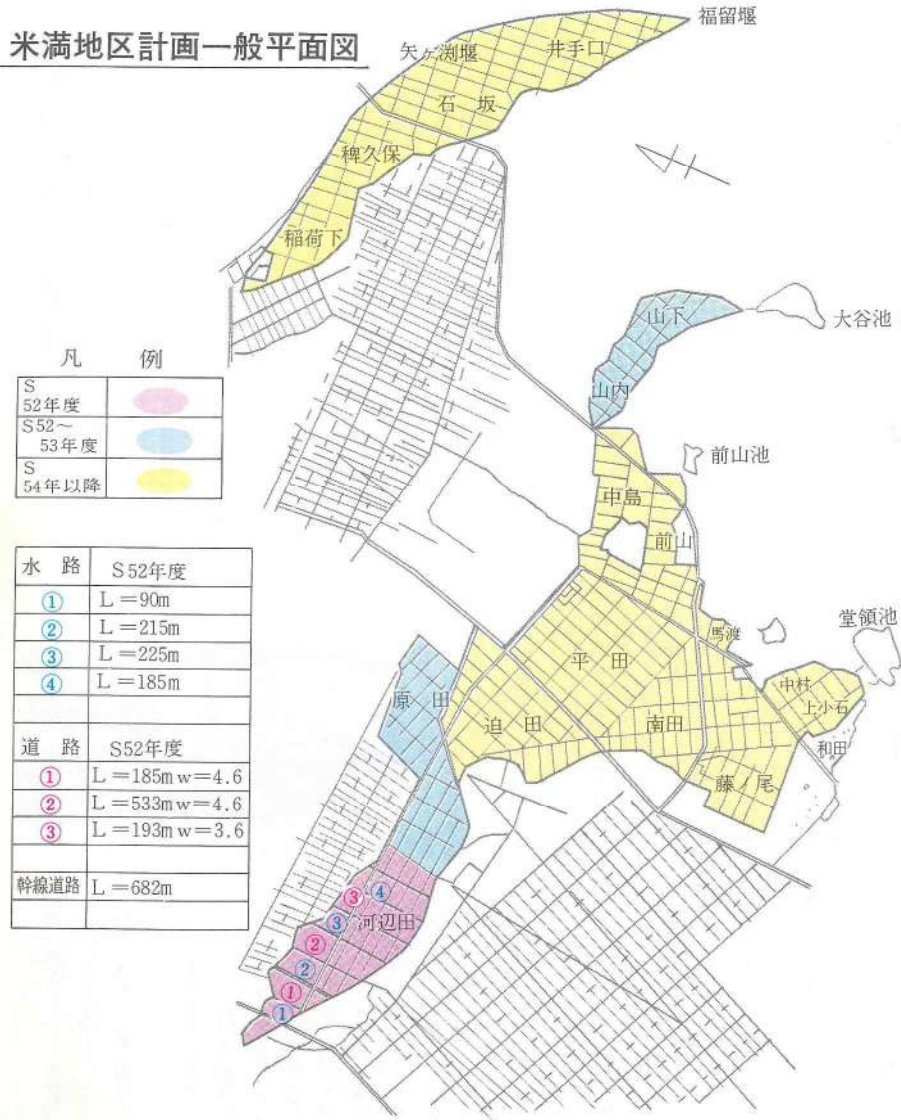
当日は寒風のふく中を子供たちは元気よく交通安全タスキをかけ、親子会で作成した交通事故防止協力文の書いたチラシを持って全家庭を訪問した。

第七地区公民館は、最近住宅が増え、八二戸の大世帯で公民館活動をはじめ交通安全運動に取り組んでいます。交通安全の成果はあがらず、町交通安全協会主催の無事故無違反競技会においても、好成績を納めることはなかった。こうした実状を知ったのが親子会であり、事故や違反、飲酒運転をするのは、わたしたちの父さんや兄さんたちであるので家庭総ぐるみで交通安全に取りくめば、必ず防止できると話しあって子供会が積極的に乗りだし、家庭にチラシを配付した。

子供たちもチラシを配付しながら今後は絶対に事故や違反、悪質な飲酒運転はしないで下さいと強く呼びかけ、各家庭ともこれに答えて「ありがとうございます。みなさんにお世話になります。今後は子供会のみなさんと一緒に手をつないで交通安全運動に取り組み、明るい家庭をつくりましょう。」と、感謝していた。

53/3月号

米満地区計画一般平面図



凡 例

S 52年度	（ピンク色）
S 52～53年度	（青色）
S 54年以降	（黄色）

水路	S52年度
①	L=90m
②	L=215m
③	L=225m
④	L=185m

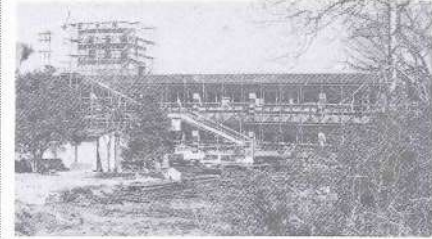
道路	S52年度
①	L=185m w=4.6
②	L=533m w=4.6
③	L=193m w=3.6

幹線道路	L
	L=682m

近く完成  
町立病院結核病棟

三股町立病院の結核病棟は、昭和三十年に建設され現在まで、町民はもとより町外の患者の健康保持増進の施設として重要な役割を果たしてまいりました。ご承知のとおり、木造建て老朽化がひどく、また、白あり浸蝕等のため年々腐蝕が激しく危険病棟になっていました。ところが、昨年五月に厚生省をはじめ各関係機関方面に国の補助



急ピッチで進む結核病棟

県営ほ場整備事業に着手

米満地区

農政の基本は、ほ場整備と環境の整備によって農業の集約化、高性能の大型機械を導入して、高度化農業を確立し、農業の省力化と生産性の向上を図り、近代的な基

盤を確立することが最大の急務といわれています。その最大の大きな事業である米満地区の県営ほ場整備事業にこのほど着手しました。

この大事業の着工にいたるまでの過程においては四五〇戸の受益者農家の方をはじめ、各関係方面の方々の深いご理解とご協力の賜物であります。本年度から本格的に五カ年計画で総事業費五億五千四百万円で総面積百四ヘクタールの事業が進められます。本年度のほ場整備事業と通年事業を合せて一億四千六百五十四万

円の工事費で面積二八・四〇ヘクタールを整備することになっており、基準区画面積を三〇アールに広げるほか、用、排水路、農道がかわせて整備される。初年度の事業は三月末に完成の予定になっていますが、一部の区域では八月末に完成します。いよいよ米満地区の姿は年次計画で着々と事業が竣工するにつれて変わり、近代的区画が整備され受益者の方々の喜びと期待は大きいものがあります。

で建物の延面積一、三三六平方メートル、鉄筋コンクリート二階建て病室は二十床に外科の診療部門で検査室、消毒室、看護婦結所等を増設築し近代的施設が完備されています。また、診療面では老人及び成人病を主体とした胸部疾患、心臓病、脳卒中など循環器病に対する疾患患者の診断治療、交通事故等による後遺症治療のための機能回復室を設置し、医療サービスを行う計画であります。完成後は町民の公的医療機関として、また、国保基幹病院としての機能を十分に発揮できるでしょう。



河辺田地区ほ場整備現場



# 五本松、上米線の 舗装工事完成

この路線は、当時の現道のままで失業対策事業で簡易舗装し、昭和四十七年には拡巾改良工事も終っていました。ところが、この路



五本松・上米線舗装完成

線は樺山地区の幹線道路とも言える最も通行量の多い路線であり自動車も最近大型化になり、路面は日を追って悪化していたので昨年の十月末に完全舗装に着手した。工費は三千五百九十六万円で延長一千二百六十メートル、巾員は七・七メートルで二月末に完成する。

松崎音助 松崎義儀 大野三千元  
川添純安 川添澄則 上新三万円  
永井藤雄 永井秀益 梶山一万円

篤志寄附  
徳地士農夫(仲町) 五千元  
横山義肢製作所(宮崎市) 三千元

一般の方寄付  
裁判所調停委員二十五年勤務表彰記念として個人が頂かれたのをそっくり寄付、また、宮崎デデコ従業員一同より頂きました。

以上の方々からご寄附をいただきました。ご厚意に深く感謝申し上げます。

中村 英蔵 中米 二十万円  
宮崎デデコ 二万円

共同募金として頂きましたが、共同募金公報でもれていましたので、お詫びして報告いたします。

伊東ソーイング従業員一同 五千五百五十九円

伊東ソーイング従業員一同 五千五百五十九円

内村義常 七万九千九百円

## お詫び

新年号で民生委員の方々をご紹介しましたが、次の方がもれていましたのでお詫びしてお知らせします。

蓼池 南畑トシエ

## 図書への寄贈

昭和五十一年度に町文化賞受賞者林三世子さんから多額の寄贈をいただいて、町図書館に「林文庫」を設置し、多くの子どもたちに利用されておりますが、この程、林三世子さんから、文庫の充実のために一万円を頂きました。

## 身障者の福祉事業に寄附

### 忌明寄附

桑畑キクエ(下新) 一万円  
森 みよ子(ク) 一万円

## 愛のこ寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明寄付を次の通り頂きました。故人の冥福をお祈り致しますと共に社会福祉進展のために有意義に利用させて頂きます。

昭和五十二年十二月五日より  
昭和五十三年二月十三日まで

納入者 故人名 地区 金額  
田口礼子 田口八十四前目二万円  
宮里一夫 宮里才二 小サ五万円  
児玉トキ 児玉 繁 轟木二万円  
南畑栄一 南畑 栄 蓼池二万円  
立山タマ 立山重寿 仲町五万円  
桑畑治夫 桑畑政盛 下新二万円

神崎アル 神崎重行 梶山三万円  
野崎久則 野崎フク 寺柱五万円  
竹町清吉 堀内マツノ 中米三万円  
山元凱雄 山元伝次 下新五千元  
上石重二 上石ツユ 大サ二万円  
福田フミエ 福田為二 前目五千元  
鈴木正二 鈴木才次 寺柱二万円  
児玉鉄男 児玉芳範 大野三万円  
和田正利 和田正助 谷一万五千元  
谷山ミカル 谷山 平 飯屋二万円  
時任サク 時任秀雄 梶山一万円  
下村スミエ 下村常二 上米一万円  
野瀬シヅ 野瀬良胤 仲町十万円  
大重綱善 大重綱盛 下新二万円  
上石秋男 上石クミ 谷 一万円  
飛松クニ 飛松熊行 飯屋一万円  
西畑次夫 西畑ヤスエ 蓼池二万円

## 三股町の人口

昭和53年2月1日現在

人口 16,679人  
男 7,859人 出生 28人  
女 8,820人 死亡 15人  
世帯数 5,049戸